

令和4年度
北海道高等学校PTA連合会「社会教育振興事業」
実施報告書

令和4年12月5日

北海道高等学校PTA連合会 会長 様

北海道高等学校PTA連合会北見支部
支部長 佐々木 将 貴

本事業が、令和4年10月22日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和4年10月22日（土曜日） 13時から 16時まで
(2) 会 場 網走セントラルホテル
(3) 参加者等
ア 参加学校 北海道網走桂陽高等学校 他 21校（開催要項参照）
イ 参加者総数 73名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合計
0名	32名	39名	1名	1名	73名

(4) 事業内容

ア 事業の概要

講演「思春期の子供を持つ親の関わり方」

高校生はこれまでの生き立ちの中で多くの失敗を経験している。家庭と学校が、高校生の否定的な思考をポジティブに修正し、よりよい人生を送る支援をする役割を果たすことが大切である。

イ 講師

北海道医療大学心理科学部臨床心理学科
教授 冨家 直明 氏

2 事業実施による成果

高校生の人生をよい方向に導くために、ポジティブな思考と行動への支援が家庭や学校に必要であることについて保護者等、教職員にとって貴重な示唆を得た。

3 今後の課題等

コロナ禍のため、グループ協議は中止となった。感染が収束した際には、グループ協議の実施を検討する。

<記入上の留意事項>

- 「1 (4) 事業内容」には、事業の内容を具体的に記載すること。
- 「2 事業実施による成果」には、当該事業により生徒・保護者・学校・地域・家庭等への期待される効果等について、詳細に記載すること。
- 「3 今後の課題等」には、来年度以降の実施にあたり、検討すべき課題等があれば具体的に記載すること。
- 本報告書には、開催要項・参加者名簿・写真等を添付すること。